

令和 7 年 9 月 2 日

報道関係 各位

防災まちづくり課
課長 山崎 真寛

令和 7 年度田辺市防災訓練(中辺路町及び龍神村)の実施について

このことについて、田辺市では別紙のとおり実施いたしますので当日、取材方よりお願い申し上げます。

□問合せ先
田辺市役所 防災まちづくり課
担当:宮原 内線 2234
電話:0739-26-9976

令和 7 年度田辺市（中辺路町及び龍神村）防災訓練実施要綱

1 目的

この訓練は、災害に強いまちづくりを推進し、各種災害による人的被害を軽減するため、地域住民が主体となった避難・体験訓練を実施し、地域防災体制の充実強化と防災意識の高揚を図ることを目的とする。

2 訓練日時

(1) 龍神村

令和 7 年 9 月 7 日（日）午前 9 時開始

(2) 中辺路町

令和 7 年 9 月 7 日（日）午前 8 時開始

※ (1)(2)とも小雨決行とし、荒天等で中止の場合は午前 7 時に防災行政無線放送で周知する。当日の態度決定は午前 6 時 30 分とし、延期日の設定はなし。

3 対象地域

〈龍 神 村〉 中山路地区：安井、上柳瀬、下柳瀬
下山路地区：上福井、下福井、甲斐ノ川、小家

〈中辺路町〉 近 露 地 区：柿平、関の平、近露道中、木之下、城之峰、一里石
野 中 地 区：大畑、長井、裏地、野中道中、方杉、上地

4 参加機関

- (1) 田辺市消防本部（田辺消防署龍神分署及び田辺消防署中辺路分署）
- (2) 田辺市（龍神行政局、中辺路行政局及び防災まちづくり課）
- (3) 自衛隊和歌山地方協力本部田辺地域事務所
- (4) N T T 西日本株式会社和歌山支店災害対策室

5 想定

南海トラフを震源とするマグニチュード 9.1 の海溝型巨大地震が発生し、田辺市内で震度 7 の揺れを観測するとともに、和歌山県沿岸部に大津波警報が発表された。また山間部においても、家屋の倒壊や土砂崩れが発生した。

このため、田辺市では、「災害対策本部」を設置し、各防災関係機関に出動の要請を行い、地域住民に対して避難指示等の伝達を行った。各地域においては、自主防災組織及び自治会等を中心とした自主的な災害応急活動が開始された。

6 訓練内容

(1) 避難訓練

サイレンの吹鳴及び防災行政無線を合図に避難を開始し、各自治会等で決めている避難場所等に避難する。各家庭・各自治会等でシェイクアウト訓練や安否確認を実施する。

(2) 体験訓練

避難訓練等終了後、各体験訓練会場において体験訓練を実施する。

体験訓練会場、時間、主な体験訓練内容については「別表：体験訓練一覧」に記載

7 職員の指定訓練等

- (1) 孤立集落通信訓練：行政局職員
- (2) 体験訓練（指導）：田辺市消防本部（田辺消防署龍神分署及び田辺消防署中辺路分署）

8 訓練対象世帯数及び人数

【1,035 世帯、1,787 人】

〈内訳〉

地域名	世帯数	人口
龍神村（中山路・下山路）	735 世帯	1,303 人
中辺路町（近露・野中）	300 世帯	484 人

（令和 7 年 7 月 31 日）

9 その他

田辺市長は中辺路町の防災訓練に参加し、挨拶及び視察を実施予定

(別表)

体験訓練一覧

◆龍神地域（1会場）

体験訓練会場	実施時間	主な体験訓練内容
龍神市民センター (龍神村安井1048番地の6)	9:00～10:00	避難訓練
	10:00～11:30	消防職員による講話・消火訓練・防災まちづくり課職員による講話・NTT西日本株式会社和歌山支店株式会社による無線装置を利用した通信確保訓練

◆中辺路地域（1会場）

体験訓練会場	実施時間	主な体験訓練内容
近野小学校 (中辺路町近露1061番地)	8:00～8:30	避難訓練
	8:30～11:00	車両展示、消火訓練及び心配蘇生法 避難所運営訓練
	11:30～	自衛隊による体験訓練（ロープ訓練・懐中電灯や笛を使用した救難信号訓練・止血処置方法） ※近野小学校の生徒及び保護者を対象として実施